

平成29年度 第1回総合開発委員会会議録（要旨）

【開催日時・場所】

平成29年5月31日（水） 13：30～ 八雲町役場第1・2会議室

【出席者】委 員：鎌田和弘、木村滋、坂野俊樹、刀禰清貴、平野百合子、戸田美恵子、
秋松等、阿部政邦、富田直和、日村伸、小笠原英毅、大野博子、
小出政彦、竹浜俊一、東間和浩

町 長：岩村町長、伊瀬副町長、田中教育長、各課長

傍 聴 者：1名

コンサル：1名

【要 旨】

- 第2期八雲町総合計画基本計画（素案）について説明し、質疑を受けた。
- 新八雲町総合計画評価報告書（平成28年度実施分）について説明し、質疑を受けた。
- 一般会計財政試算について（平成29年3月版）について説明した。
- 八雲総合病院収支見通しについて説明した。

【内 容】

1. 開会

2. 町長挨拶

3. 会長挨拶

4. 議事

（1）第2期八雲町総合計画基本計画（素案）について

資料1について企画振興課企画係長より説明。

・ 質疑

（委 員）

- ・ 1点目は、5ページの自衛隊の基地周辺整備について、どういう形で要望しているのか。また、オスプレイなどに導入や訓練についても視野に入れているのか。
- ・ 2点目は、駅前花壇について、敷地は北海道のものだと思うが、北海道との絡みはどのようになっているのか。
- ・ 3点目は、季節労働者対策で、学校の体育館などのワックスを塗り替えているが、新しい体育館においても事故が発生しているなどの報道がある。ワッ

クス掛けについての検討等、今後の対応についてどのように考えているのか。

- ・ 4点目は、議会のインターネット配信については、以前から話があるが、なぜ進んでいないのか。

(町)

- ・ 1点目の基地周辺整備の要望は、基地周辺整備のための国の補助金があるので、補助金を活用した事業要望を出している。また地元に自衛隊員がいると、町として経済的な影響を受けるため八雲分屯基地の隊員の増強も要望している。今後も引き続き要望を行っていく。オスプレイについては、基地の有効活用という観点で、様々な訓練を実施してほしいと要請はしているが、オスプレイに来て欲しい、といった訓練の要望はしていない。
- ・ 2点目の八雲駅前花壇の整備について、花いっぱい運動推進委員会という団体をメインに花壇を整備して頂いている。敷地は北海道の有地のため、植える苗や肥料の経費は、北海道から支援を受けている。また町からも一部協力をして、花壇の整備を行っている。その他団体や個人も草取りなどにも参加してもらっている。
- ・ 3点目の季節雇用の関係について、32ページに緊急就労対策事業を施策として載せている。事業としては、枝打ちと町有施設のペンキ塗装等を実施している。今回のワックス掛けについては今後検討していければよいと思う。各施設でワックスがけを行っているかと思うので緊急就労対策事業でやるかどうかは、今後検討していきたい。
- ・ 4点目の議会のインターネット配信について、来期に向けて検討中である。要望がある中で見送らざるをえなかったのは、関係団体から事業要望が町へ寄せられているが、平成29年度予算においても財源が不足している。事業の選択の中で、インターネット配信については我慢をしてきた。今年は、選挙年でもあるので、選挙後改めて検討したい。

(委 員)

- ・ 隊員の増員による地域の経済効果は理解できる。以前は通信隊がいたが、稚内市へ行ってしまった。現在は2つの高射隊があるが、その部隊の増強は考えられないのか。また新しい部隊を要望しないと、自衛隊の配置上隊員の増員は難しいのではないか。
- ・ 季節労働者の緊急雇用対策は、以前はワックスがけもやっていたかと思う。新聞報道では体育館の床の水拭きは厳禁という記事があった。ワックスがけも注意が必要とあったので質問した。
- ・ 54ページに地域会館についての記載があるが、熊石地域だけ触れているのはなぜか。

(町)

- ・部隊の増員は要望している。新たな部隊の増強も併せて要望している。要望活動は、議会に特別委員会を設置し、2年に1度、要請活動を議会と行政で行っている。この他に基地がある自治体で構成している北海道基地協議会で様々な要請活動を行っている。
- ・地域会館について、熊石地域は、福祉センターを建て替えた時に、周辺の施設を廃止した。八雲地域はここ5年間で3か所廃止し、両地域合わせて5か所地域会館が減っている。八雲地域については、早くに着工していたこともあるので、「現況と課題」には記載しなかった。今後について、八雲地域はまだ42の会館があるので、施設の老朽化に合わせて統廃合を検討していきたいと考えている。
- ・ワックスがけは、緊急就労対策事業で現在も行っている。失礼しました。ただ、総合体育館は、専門業者でないと出来ないため、そういうところは外している

(委 員)

- ・ワックスがけの水拭きについては検討されるべきではないか。

(町)

- ・関係各課から要望書を提出してもらっているが、所管課の方から要望があれば、事業費を考慮してやっている。

(委 員)

- ・新聞報道によると、事故調査委員会では、掃除は必ずから拭きで行い、ワックスも水分を多く含むため使用は避けるべきという調査結果を出しているから、検討すべきだと思う。

(町)

- ・各小中学校の体育館のワックスがけは専門業者に委託している。今後実施する場合は、注意喚起をしていきたい。

(委 員)

- ・18ページの消防・救急体制の充実の中で「現況と課題」に記載のある中型免許取得について、去年は東分団の3名の中型免許の限定解除を実施して町からの助成と消防後援会からの助成半々で免許を取得していた。今年度は落部出張所に中型免許で運転する車輛が配置されたことで、東分団員だけでなく落部分団員の中型免許の取得もしくは限定解除の話が持ち上がっている。町の助成を落部分団員に充てることから、今年取得を考えている東分団員の3名は、消防団と消防後援会からの助成ということで計画している。30年度以降の中型免許の取得については、町から全額助成されるということで理解してよいのか。

- ・20ページの防災体制の強化の中の災害時要援護者について、毎年10月に町から町内会に災害時要援護者のデータを渡すことになっていたが、平成26,27年度は実施されていない。平成28年度は今年の2月に各町内会に配布されている。町がやろうと言っていることと実態が伴っていない。また支援計画を策定しても、担架や搬送道具がないと実際は支援も出来ないと言われている。支援を必要としている人が増えているので、もっと力強い方針が提案されるべきではないか。
- ・39ページの地域福祉の促進の中の安心ホットネットについて、取組町内会の現状数値が72団体となっているが、この数字はコミュニティ支援という取り組みに該当している町内会の数字であり、実際はもっと低い数字となるべきではないか。また今後この取り組みを進めていくためにも、町内会との話し合いなどを進めて頂くよう要望する。
- ・40ページの高齢者福祉の推進について、熊石地域では健康体操を実施しているが、八雲地域では取り組みがされていない。八雲地域でもこういった取り組みは必要ではないか。
- ・51ページのスポーツの推進について、数値目標に体育協会団体の記載があるが、体育協会加盟者数は平成12年で1,352名、平成22年で1,080名、10年間で272名減少している。今年の体育協会の総会では964名に減少しており、17年間で約500名減少している。人口減少もあるが、スポーツ離れが進んでおり、加盟団体数を増やすのは非常に困難であると考えます。また、指導者資格を持っていることで様々なスポーツの指導が可能であるが、日本体育協会が認める資格を取らなければ大会に出場できないため、そうした資格の取得をしなければならぬという問題もある。実施計画の時点でもっと深めてもらいたい。

(町)

- ・中型免許取得に関する助成について、昨年は消防後援会から半額助成と町の半額助成で、中型免許取得している。今年度は落部分団員の免許取得のため、従来市街地の団員に助成していた町の助成を落部分団員に充てるが、後援会の費用がないため半額は落部分団員で費用負担してもらうこととなる。将来的には、町の方で全額助成をしていきたいと考えている。
- ・災害時要援護者について、町内会へデータを渡す約束していたが、お渡しできなかった。この場を借りてお詫び申し上げたい。今年度につきましては、10月の基準日をもってお渡しできるようにする。具体的な対応等の内容は、今、現時点で提示することはできないのでデータをお渡しする時に、災害があった時に地域の皆さんが助け合えるような仕組みを理解していただき、いざという時に備えていきたい。

- ・予防教室について、介護保険事業の中では、最優先事業になると考えている。介護予防と合わせて地域の中でサロンを作っていく、地域住民の方と一緒に健康づくりを進めていきたい。健康寿命を延ばして幸せに元気に暮らしていくということが最終的な目的であるので、地域ごとに実施できる仕組みを今後作っていきたいと思っている。
- ・八雲町の人口または体育協会の会員数の減少は把握している。スポーツ少年団の加盟団体については、子どもたちの活動の場所を確保したいということで目標値は現状維持としている。体育協会の加盟団体については、出入りが激しいが、新しい団体も増えている。町内ではニュースポーツなどを取り組んでいきたいなどの声もあるため、団体を組織化して加入を促進し、増やしていく形で目標値を設定している。また資格については、専門的な資格が必要になってきている現状がある。スポーツ指導者は、講習会開催を計画しているが、今後国などの動きも見据えながら、3年ごとの実施計画のローリングで適切な指導が出来るように見直していきたい。

(委員)

- ・実施計画に盛り込んでいただくよう検討していただきたい。

(委員)

- ・45ページの障がい者福祉施策について、「施策の概要」にバリアフリーの推進と権利擁護の記載がある。権利擁護はとりわけお年寄りや障がい者・認知症・介護を受けている方・児童虐待など、全体に関わるものだと思うので、障がい者福祉の施策にのみ記載されているのはどうかと思う。バリアフリーの推進も、障がい者だけでなく、お年寄りや子どもたちにも使いやすいなど対象は広い。この2点は、障がい者福祉施策の部分だけに入れるのはどうかと思うが、他の項目を踏まえてここにどうしてもというなら、それでも構わない。

(会長)

- ・事務局は、委員の意見を参考をお願いします。

(委員)

- ・数値目標はどのような基準で決めているのか？

(町)

- ・数値目標は、何を指した計画なのか、どうしたいのか、を分かりやすくなるように入れた。基準については、事業をすることで、どういう効果が得られるのかを数値で表せるものは表現している。基準は、明確な根拠というものが特になのが現状である。

(委員)

- ・例えば23ページの農林業の振興だけみると、循環型農業と記載されているが、再生エネルギーの部分とリンクする部分があるかと思うが、リンクできているかどうかは微妙なところである。リンクさせる部分はリンクさせておかないと問題があるかと考える。

(会長)

- ・事務局は、委員の意見を参考をお願いします。

資料1-1について企画振興課企画係長より説明。

・質疑

(会長)

- ・3つの案が出ている。ご意見を聞いて可能であれば決めたいと思うが、何かご意見などあるか。

(委員)

- ・まず、No. 1の説明文の「日本で唯一の海」は「日本で唯一のまち」か？

(町)

- ・そのとおりである。

(委員)

- ・役場の庁内委員会で3点に絞ったということだが、提案のあった22の案を出した方がよいのでは？

(町)

- ・多すぎると選ぶのが大変だということ、また提案されたキャッチフレーズの中には説明文が無い等、作者の意図が見えないものもあった。町長や各課長で構成された庁内委員会で3つの案に絞らせていただいた。

(委員)

- ・3つの案で十分だが、No. 2はビジュアル的に想像が付き、インパクトがある。No. 2を推す。

(町長)

- ・委員一人一人に聞いたらよいのではないか。もしこの3つ以外にあるなら、出していただきたい。

(委員)

- ・キャッチフレーズは短い方がよい。あまり長いと頭に入らない。

(委員)

- ・八雲は自然を謳っていたので、No. 1は継続性があるが、「八雲」という部分のインパクトを出すのであれば、No. 2が良いと思うので、No. 2。

(委員)

- ・判断付かない。

(委員)

- ・No. 2

(委員)

- ・八雲発つが好き。歌碑もある。No. 2。

(委員)

- ・難しいが、「ちょうどいい」というのは、町を表していると思うので、No. 3。

(委員)

- ・No. 2。No. 1と3は、ありがちだと思う。No. 2は短い文章に色んな意味が含まれている。

(委員)

- ・どれも素晴らしい。イメージ的に、分かりやすさ、インパクトでNo. 2。

(委員)

- ・No. 2。あえて「たつ」でなくても、「はつ」でもよいとも思う。

(委員)

- ・あえて言えばNo. 3。No. 2だけでは、イメージが沸かない気がする。

(委員)

- ・悩むが、「自然」な感じでNo. 1。

(委員)

- ・初めはNo. 1だと思ったが、No. 2と繋げてもよいのではないかとも思う。

(委員)

- ・No. 1

(委員)

- ・No. 2

(委員)

- ・初めはNo. 2だと思ったが、話を聞き、No. 2とNo. 1の合体もよいのではないか。

(町)

- ・3つに対するご意見を参考にして、次に一つを出したいと思うが、よろしいか。

(全委員)

- ・異議なし。

～休憩～

(2) 新八雲町総合計画評価報告書（平成 28 年度実施分）について
資料 2 について企画振興課企画係長より説明。

・質疑

(委 員)

・ 23 ページに記載のある「長寿命化事業」とは、何のことか。

(町)

・ここに記載されている「長寿命化事業」とは、八雲地域の下水浄化センターの長寿命化事業である。供用開始から 18 年経過しているため機械・電気設備の更新である。

(3) 一般会計財政試算について（平成 29 年度 3 月版）

資料 3 について財務課長より説明。

・質疑なし

(4) 八雲総合病院収支見通しについて（平成 29 年度 3 月版）

資料 4 について病院庶務課長より説明。

・質疑なし

5. その他

(町)

・次回は、7 月下旬～8 月上旬に予定している。基本計画の素案を提出し、最終審議をしていただきパブリックコメントを実施する。9 月下旬～10 月にパブリックコメントの結果を踏まえて、町長へ答申を行う予定である。

6. 閉会